

特定建築物工事完了届出書

（宛先）京都府知事	平成28年9月16日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 兵庫県尼崎市潮江一丁目1番60号	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） J R 西日本不動産開発株式会社 代表取締役社長 近藤 隆士

工 事 の 種 別		<input checked="" type="checkbox"/> 新築	<input type="checkbox"/> 増築
工 事 完 了 年 月 日		平成27年9月28日	
特 定 建 築 物 排 出 量 削 減 計 画 書 提 出 年 月 日		平成27年4月22日	
特定建築物の概要	名 称	（仮称）けいはんな学研都市用地開発工事（その2） B棟	
	所 在 地	京都府相楽郡精華町光台一丁目4-1の一部	
府内産木材等の使用	府内産木材等の種類と使用量	①第11条の2第1号ア該当木材等 ②第11条の2第1号イ該当木材等 ③第11条の2第2号該当木材等 ④第11条の2第3号該当木材等 府内産木材等の使用量の合計量 （①+②+③+④）	立方メートル 立方メートル 立方メートル 立方メートル 立方メートル
	使用する用途		
	府内産木材等の使用基準量	0 立方メートル	
	当該建築物における木材の使用量の合計量	0 立方メートル	
	木材が使用可能な居室の合計面積	0 平方メートル	
再生可能エネルギーを利用するための設備の導入	再生可能エネルギーを利用するための設備の種類	年間で利用可能な再生可能エネルギーの量	
	①太陽光	33,549.80 メガジュール	
	②風力	メガジュール	
	③水力	メガジュール	
	④地熱	メガジュール	
	⑤太陽熱	メガジュール	
	⑥バイオマス	メガジュール	
	⑦その他（ ）	メガジュール	
再生可能エネルギーの利用量の合計量 （①+②+③+④+⑤+⑥+⑦）	33,549.80 メガジュール		
温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施した措置		概 要	
<input checked="" type="checkbox"/> 外壁、屋根又は床の断熱		外壁：ALC=t100、屋根：Kルーフ21N=t50	
<input type="checkbox"/> 窓の断熱又は日射の遮蔽			
<input checked="" type="checkbox"/> エネルギー消費効率の高い設備の導入		LED照明の採用	
<input type="checkbox"/> 環境への負荷が少ない材料の利用			
<input type="checkbox"/> 節水型設備の設置			
<input type="checkbox"/> 雨水、雑排水等の利用			
<input checked="" type="checkbox"/> 耐用年数が高い材料及び設備の利用		給水管：VP、汚水管：VP、排水管：VP	

<input checked="" type="checkbox"/> 建築物の維持管理の容易性に対する配慮	長尺塩ビシート、磁器タイル、防汚性の高い建材を採用
<input checked="" type="checkbox"/> 緑化の実施	10%を超える外構緑化を確保
<input type="checkbox"/> その他	

注 1 該当する□には、レ印を記入してください。

2 この届出書には、次に掲げる事項が分かる書類を添付してください。

(1) 府内産木材等の使用量

(2) 使用した木材等が府内産木材等であること。

(3) 再生可能エネルギーを利用するために導入した設備の内容及びその設置場所

(4) 温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施した措置の内容

3 「府内産木材等の使用基準量」には、第 22 条第 3 項の規定により算出した数値を記入の上、その算出の根拠となる資料を添付してください。